

主催：公益社団法人岐阜県建築士会

後援：岐阜県 岐阜県教育委員会

瑞浪市 瑞浪市教育委員会

1. 課題概要

「ゆるやかに変化するー大湫宿西森ミソグラ・コクグラ活用計画」は、現在空き家になっている大湫宿旧森川邸（西森）の活用を題材に、大湫宿の暮らしを共有し、世代を超えて伝えていく取り組みです。

岐阜県瑞浪市大湫町にある大湫宿は、1604年に新設された中山道47番目の宿場でした。現在、宿場周辺は、山々に囲まれ、田畑が広がり緑豊かな自然を体感でき、街道沿いには古い街並みが広がっています。大湫宿は雄大な自然と歴史を同時に感じることができます。

宿場中央の大湫神明神社には、御神木として樹齢670年の大杉が祀られていました。この大杉と町民の間には、日々の生活や、毎年しめ縄をかけ直すといった行事を通して深い関係が築かれ、この地のシンボルとして長く引き継がれてきました。ところが、2020年7月、この地域を襲った記録的大豪雨によって大杉は倒木してしまいました。しかし、大杉と町民との関係が途切れることはありませんでした。大湫神明神社の境内には大杉のモニュメントが設置されており、これに加えて新たな杉の植樹がなされています。倒れた大杉は芸術作品、楽器、ビールなどに形を変え、人びとの視覚、聴覚、味覚を通して心や記憶に残されています。このように、大湫宿では大杉が倒れた今もその関係を途絶えさせることなく、大杉を中心としたコミュニティの維持と新たな創出が起っています。

さて、私たち人間の生きている環境について目をむけてみましょう。「人新生」ともいわれる現代の暮らしは、開発行為によって自然環境を急激に変化させ、人間にとって都合の良い固定化された生活環境を手に入れました。しかし、地球規模で考えると自然環境は本来、ゆるやかに変化し循環するものです。いつまでも同じものを保存することは、本来の自然の循環に反するものかもしれません。大湫宿の大杉は、自然環境の一部でありながら、まちのシンボルとして人の生活の中で役割を持った数少ない存在であり、自然環境と人の生活をつなぐ存在でした。大湫宿の住民は、大杉の倒木も環境の変化の一部であることを受け入れ、新たな御神木の成長とともに新たなまちの歴史をはじめています。

大湫宿では、中山道の宿場町として続いてきた町の佇まいを伝えていこうとする取り組みを、住民主体で50年以上続けています。もともと宿場であるこの地は、人と人をつなぐ場所でした。人と人が対面しつながりをもつことで、この地に興味や関心を持つ人が増え、この場所を気に入った人が有形・無形の関わりを持ち、結果としてこの町の暮らしを維持していく、そんな取り組みを続けてきたのです。皆さんの世代から見て、皆さんがこのまちに関わりたくなり、このまちを理解でき、そして今暮らしている人々が豊かに暮らしていくためにはどうしたらよいのでしょうか。

今回の計画対象地には、街道に面したところに、なまこ壁の蔵があります。この蔵は現在使わ

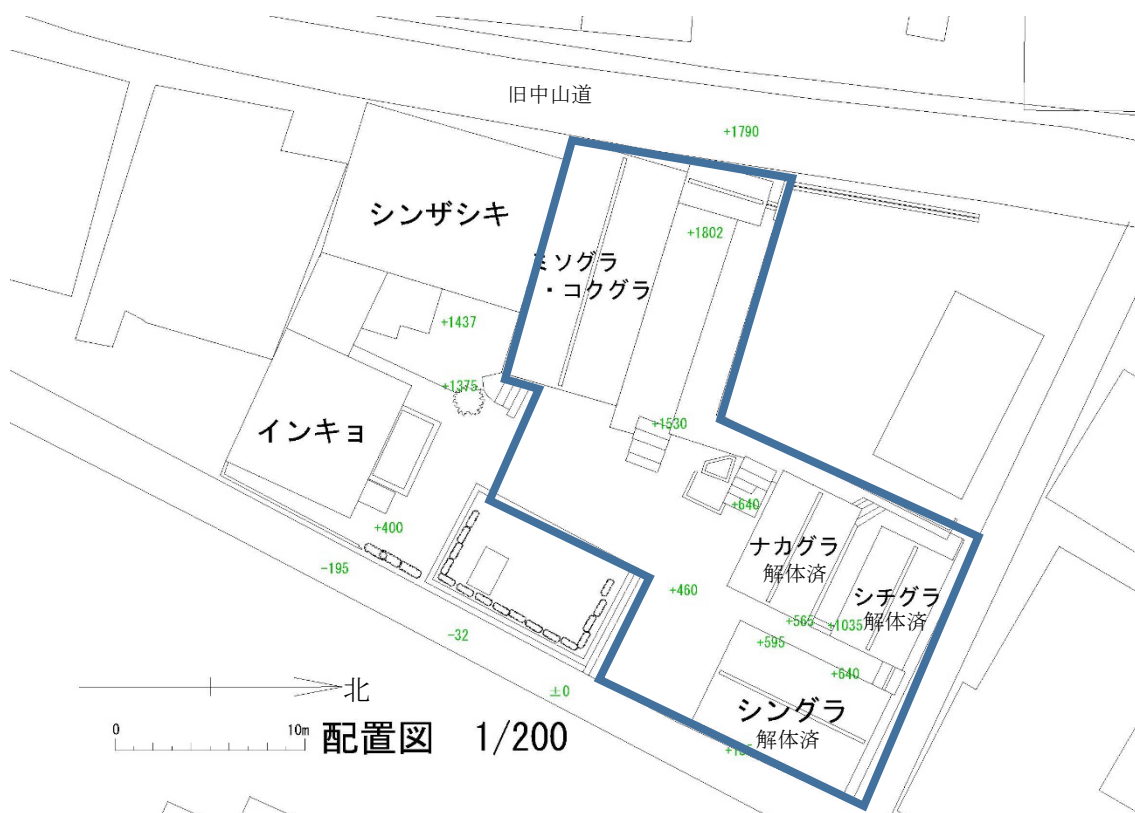
れていません。この蔵は大湫宿の景観を感じさせる重要な建物です。特に、京から江戸へ向かう際に、高札場（復元）を超えて、緩やかに左にカーブするあたりは、とてもよい雰囲気です。この雰囲気を維持していくためには、この街にかかわる人たちがこれらの建物を上手く使いながら残していくことが求められています。

そこで、大湫宿旧森川邸のミソグラ・コクグラとその敷地の活用方法について、皆さんのアイデアあふれる新しい要素を加えることにより、大湫宿の景観を構成する重要な建物（蔵）を使いながら保全を図っていきたいと考えています。

本アイデアコンペティションでは、大湫宿での暮らしを伝え、多くの人々との関係を継続的に生み、使いながら建物を残していくリノベーションのアイデアを募集します。

2. 条件

- (1) 敷地及び空間は、旧森川邸ミソグラ・コクグラとその周辺の図の太枠の範囲を対象としてください。
- (2) 対象地域・対象敷地等の現状や、歴史・風土を手がかりに発想し、それを示してください。
- (3) ソフト面の提案を含む、敷地及び建物の利活用の提案とします。



3. 補足資料

- (1) 敷地図および蔵の平面図、立面図等については、岐阜県建築士会 HP にて公開します。

4. 募集部門

- (1) 中高生部門：岐阜県内の高校生及び瑞浪市の中学生を対象とします。
- (2) 大学生部門：愛知県、岐阜県の高専、大学、大学院の学生を対象とします。

5. 応募方法

5. 1 提出物

(1) 中高生部門

- ・ A3 サイズ（横向き）、2枚以内で提案をまとめてください。
立体物を貼らないでください。
裏面（2枚あれば2枚とも）に、氏名・学校名を記載してください。
表面には応募者の氏名・学校名がわかるものは記入はしないでください。
提出は、下記岐阜県建築士会へ郵送（当日消印有効）してください。
- ・ 応募票
岐阜県建築士会の HP からダウンロードして、記入してください。

(2) 大学生部門

- ・ プレゼンテーションポスターA1版（横向き）
表面には応募者の氏名・所属がわかるものは記入しないでください。
プレゼンテーションポスターの画像データ（PDF形式）を提出してください。
PDFデータは20MB以下としてください。
メール送付のデータ量の合計が5MBを超える場合は、ファイル転送サービスを使用してください。
- ・ 応募票
岐阜県建築士会の HP からダウンロードして、記入してデータで提出してください。

5. 2 提出期間、提出方法、提出先

- (1) 提出期間：令和7年3月～10月末日
- (2) 提出方法：中高生部門は郵送（当日消印有効）
大学生部門（建築士会 e-mail へデータ提出）

(3) 提出先：〒500-8384

住所 岐阜県岐阜市藪田南5丁目14-12

公益社団法人 岐阜県建築士会

e-mail: info@gifukenchikushikai.or.jp

5. 3 現地説明会

以下の日程で現地にて説明と質疑応答を行う現地説明会を開催します。応募者は参加してください。本コンペティション敷地は個人所有地のため、無断で当該日程以外での敷地内、建物の見

学は不可とします。道路から敷地の様子を確認することは可能ですが、無断で敷地や建物に入ることはできません。

- ・開催日時 令和7年5月17日(土) ①11:00~、②14:00~の2回
- ・開催場所 瑞浪市大湫町(大湫宿内 旧森川邸)
- ・参加申込 令和7年5月15日(木)までに岐阜県建築士会に所属、氏名を電子メールにて連絡してください。メールタイトルを、西森現地説明会参加申し込みとしてください。(申込先 e_mail: info@gifukenchikushikai.or.jp)
- ・注意事項 応募にあたり現地説明会の参加は必須ではありません。
説明会終了後9月末日まで現地の写真を岐阜県建築士会のHP上で公開する予定です。ただし、当日の質疑応答については公開しません。

6. 応募資格

(1) 中高生部門

岐阜県内在住または県内の高校に通学する高校生及び瑞浪市の中学生

(2) 大学生部門

愛知県、岐阜県の大学、大学院、専門学校、高等専門学校に在籍する学生を対象とします(所属学科および専攻は不問)。

注意事項

- ・個人でもチームでもよいこととします。
- ・同一人物が複数の応募チームに参加することはできません。

7. 審査員および審査方法

7. 1 審査員

審査員長：石黒時紀(岐阜県建築士会長)

審査員：門脇和正(建築家 ELEPHANTdesign 主宰)

審査員：所有者

審査員：岐阜県建築士会事業研修委員会

審査員：岐阜県建築士会青年委員会

審査員：岐阜県建築士会東濃支部

審査員：ぎふヘリテージマネージャー協議会

審査員：地元関係者

7. 2 審査方法

審査は審査員の協議によります。

結果は、12月末頃に岐阜県建築士会のHP上に公表します。

8. 質疑応答

課題内容、設計条件に関する質疑応答は、公平を期すため現地説明会のみとします。

9. 表彰

- (1) 中高生部門
最優秀賞、優秀賞、その他（副賞あり）
- (2) 大学生部門
最優秀賞、優秀賞（副賞あり）

10. 注意事項

- (1) 受賞した応募作品は原則的に公開を予定しています。
- (2) 応募作品は他のコンテスト、コンペティションに応募していないものとします。
- (3) 応募要項に違反した場合は失格となる場合があります。
- (4) 作品は返却しません。
- (5) 応募作品の著作権は基本的に応募者に帰属しますが、受賞したアイデアについては、主催者および敷地及び建物所有者、管理者がこのアイデアを無償で使用できるものとします。
- (6) 応募作品を実際に実現させるため、必要な範囲で提案を使用することがあります。
- (7) 特に申し出のない場合、現地説明会等で撮影する写真等、本コンペティションにかかるとの肖像権の使用に同意をいただいたものとします。